

ヤマトグマ 日記



観察日：5月16日（木）

天気：晴れ



発芽は1つも確認できないが、種が膨らんでいるものを確認した。

観察日：5月18日（土）

天気：晴れ



種が膨らみ、発芽寸前のものをいくつか確認。

観察日：5月19日（日）

天気：曇り



約140苗の発芽を確認した。
現状の発芽率は約7割である。

観察日：5月22日（水）

天気：晴れ



約180苗の発芽を確認した。
一晩で急に成長し、背丈が10cmに達しているものもあった。

ヤマトダマ 日記



観察日：6月4日（火）

天気：雨



発芽したヤマトダマの苗を植替えた。高さは10cm程度であった。

観察日：6月13日（木）

天気：雨



高さは30cm前後になった。新たな葉も出てきた。これからの成長が楽しみである。

観察日：6月20日（木）

天気：曇り



一気に成長速度が速くなった。背丈は50cm程度になり、葉や幹も急激に大きくなった。

観察日：7月2日（火）

天気：晴れ



成長の勢いが止まらない。背丈が1mを超えるものが多数出てきた。高さだけでなく、葉や幹もどんどん太く大きくなっている。

ヤマトダマ 日記



観察日：7月9日（火）

天気：曇り



背丈は150cmを超えてきた。一週間で約30cmの成長。暑さをものともせず、ひたすら未来だけを見つめ、突き進んでいる。

観察日：7月11日（木）

天気：雨



ヤマトダマを栽培する農地の気温・湿度・照度などをリアルタイムに観測する機器。今日も雨に負けず、成長を見守っている。

観察日：7月17日（水）

天気：晴れ



背丈は2mを超えた。たった数日で50cmの成長である。連日の猛暑は、ヤマトダマにとって、成長のための情熱なのだろう。

観察日：7月18日（木）

天気：晴れ



葉の裏側を見ると、大柄な姿からは想像できない、黄色い小さな花が咲いていた。枝葉に隠れるように咲く姿が可愛い。

ヤマトグサ 日記



観察日：7月22日（月）

天気：晴れ



背丈は220cmを超えて、手を伸ばしても届かない高さに成長した。
身長170cmの職員と比べると、いかに大きいかが分かる。

観察日：7月22日（月）

天気：晴れ



今日は背丈だけでなく、葉の大きさを手と比較してみたところ、2倍以上の大きさである。
2か月弱でここまで成長したことに驚かされる。

観察日：7月25日（木）

天気：晴れ



1週間前は黄色だった花が、赤色に変化してきた。
大きさだけではない、新たな変化がみられるようになってきた。

観察日：7月29日（月）

天気：晴れ



今日も暑い。蝉たちも元気に鳴いている。随分と幹が太くなってきたため、計測してみた。太いところでは、直径4cm程度であった。

ヤマトグサ 日記

こ
う
ふ
グ
リ
ー
ン
ラ
ボ
ー
の
印

観察日：8月2日（金）	天気：晴れ
	葉は先週に比べさらに大きくなった。職員の手と比較すると、5倍くらいの大きさにまで成長した。この大きな葉が、大量に枝を覆いつくしている。

観察日：8月2日（金）	天気：晴れ
	葉が虫に食われた！他にも何枚か虫食いになっていたが、肝心の虫は見当たらず…これは無視できない。

観察日：8月8日（木）	天気：晴れ
	背丈は3m程に成長した。身長170cmの職員と比較するとこれだけの大きさである。徐々にカメラに収まりきらなくなりそうである。

観察日：8月8日（木）	天気：晴れ
	背丈を測ったついでに、太さも計測した。先週太いところで4cm程度だったが、それが6cm程度にまで太くなった。

ヤマトグサ 日記

こ
う
ふ
グ
リ
ー
ン
ラ
ボ
ー
の
印

観察日：8月13日（火）

天気：晴れ



半月前は花がついていた小さな実が成長して膨らみ、ぶどうの房のようになってきた。この房がいくつも枝に成っている。

観察日：8月15日（木）

天気：晴れ



葉のサイズを計測してみたところ、直径約4.5 cmに達していた。撮影時は風を受けて、ガサガサ音を立てながら揺れていた。

観察日：8月15日（木）

天気：晴れ



幹の太さは太いところで7 cmを超えてきた。高い背丈、大きく大量の葉、房になった実を支えるのだから、太くなるのも当然か。

観察日：8月19日（月）

天気：曇り



高さは約3.3m程度にまで成長した。縦横ともにどんどん大きくなっており、近寄ると迫力すら感じるようになった。